

・「指導で扱うページ例」をすべて扱う必要はありません。・教材にない言語活動を取り入れることも可能です。

・配当時数は「HF」「新教材」の各単元に予め配当された時数。実施時数は「移行措置」の時数に合わせて調整した時数(実際に実施する時数)。

使用教材	単元	実施時数	タイトル・題材	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動例	授業で扱うページ例	配当時数
We can! 1	1	4	Hello, everyone. アルファベット・自己紹介	Hello, I'm ( Saki ). Nice to meet you. My name is ( Kosei ). K-O-S-E-I. I ( like / don't like ) ( blue ). What ( sport ) do you like? I like ( soccer ) very much. I want ( a new ball ).	nice, to, meet, new, very, much, class, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, watch, think	【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとする。【慣】好きなものや、欲しいものなどを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。	・好きなもの、欲しいものなどを含めて自己紹介をする。 ・活字体の大文字で自分の名前を書いたり、そのつづりを言ったりする。	【We can! 1】U1 p2・3 p6～p8 Let's Watch and Thinkでhaveが新出しますが、児童が発話することはありません。	8
Hi friends! 1	3	4	How many? 数 身の回りの物	How many pencils? Five pencils.	身の回りの物( cat, dog, pencil, apple ) 数( one, two, three, ..., twenty)	【コ】進んで、数を数えたり尋ねたりしようとする。 【慣】1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】言語には、それぞれの特徴があることに気付く。	・身の回りの物の数を尋ねたり答えたりする。 ・数に関するクイズをつくり、出題したり答えたりする。	【Hi friends! 1】L3 全ページ	4
Hi friends! 1	5	4	What do you like? 色 形	What do you like? What ( animal / color / fruit / sport ) do you like? I like( rabbits / red / bananas / soccer ).	T-shirt 色( red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white ) 形( heart, star, circle, triangle )	【コ】進んで、好きなものについて尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】好きなものについて多様な考え方があることや、外来語を通して音声やリズムについて日本語と英語の違いに気付く。	・どのような物が好きかを尋ねたり答えたりする。 ・色、動物、食べ物やスポーツなどの好みについてインタビューし、学級のランキングを作る。	【Hi friends! 1】L5 全ページ	4
Let's try! 2	6	4	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six).Do you have a (b)? Yes, I do./ No, I don't. That's right./ Sorry, try again.	小文字( a-z ) letter, try, again, a.m., p.m., bookstore, coffee, closed, donut, exit, juice, news, off, open, police, post, popcorn, restaurant, sale, street, taxi, telephone	【コ】進んで、活字体の小文字について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の小文字で表されているものがあることに気付く。	・映像資料を視聴し、地域の看板や身の回りにあるものから小文字を知る。 ・アルファベットクイズをつくり、クイズを出し合う。 * この単元以降、活字体の大文字・小文字に慣れ親しませる。(読む・書く)	【Let's try! 2】U6 全ページ	4
Hi friends! 1	7	4	What's this? 身の回りの物	What's this? It's a piano.	身の回りの物( triangle, fish, recorder, shoe, notebook, eraser, grove, beaker, bird, textbook, eggplant, blush, mat, bat, cap, map, ruler, globe, tomato, flying pan, cup, microscope, piano, flower )	【コ】進んで、ある物についてそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 【慣】ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。	・あるものについてのヒントを聞いて、それが何かを考えて答える。 ・あるものについてヒントを考え、クイズを出したり答えたりする。 * この単元以降は、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、絵本などの中から識別させる。(読む・書く)	【Hi friends! 1】L7 全ページ	4
We can! 1	2	7	When is your birthday? 行事・誕生日	When is your birthday? My birthday is ( August 19th ). This is for you. Thank you.	your 月( January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December ) 季節( spring, summer, autumn, fall, winter ), 序数( 1st ~31st )	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の行事やそれがどのような行事かを知る。 ・誕生日や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・カードを作成し、贈り合う。 ※活字体の大文字・小文字を識別し、読んだり書いたりする。	【We can! 1】U2 p10・11 p12・13 p16	7
We can! 1	3	7	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業	Do you have ( P.E. ) on ( Monday )? Yes, I do. / No, I don't. What do you have on ( Monday )? I study ( math ). I want to be ( a teacher ). I want to study ( math ).	cleaning time, recess, study 教科( Japanese, English, math, social studies, homeconomics, calligraphy, moral education, P.E. ) 職業( police officer, soccerplayer, doctor, baseball player, florist ) 曜日( Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday )	【コ】進んで、教科について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・活字体の文字を読んだり書いたりする。 ・ある職業に就くためのオリジナル時間割を作成する。 ・オリジナル時間割を、クイズ形式で紹介する。	【We can! 1】U3 p18～20 p23 p24	7
We can! 1	4	7	What time do you get up? 一日の生活	What time do you ( get up )? I ( usually ) ( get up ) at ( 7:00 ).	always, usually, sometimes, never, at 手伝い( wash the dishes, set the table, walk my dog, clean my room, get the newspaper )	【コ】進んで、自分の一日の生活について伝え合おうとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの一日の生活について知る。 ・日常生活について尋ねたり答えたりする。 ・自分の日常生活を頻度も含めて紹介する。	【We can! 1】U4 p26～p32	8

We can! 1	5	7	She can run fast. He can jump high. できること	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. (I / You / He / She) (can / can't) (sing well).	can, can't, he, she 動作 (play [soccer / badminton / table tennis / volleyball / shogi / kendama / the recorder / the piano], do [kendo / judo], ride [a bicycle / a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well)	【コ】自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 【気】アルファベットの文字には音があることに気付く。	・他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。 ・校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。 ・スポーツすることなどについて、簡単な語句を書き写す。 ・アルファベットジングルを言う。	【We can! 1】U5 p34~p40	8
We can! 1	7	7	Where is the treasure? 位置と場所	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn (right / left) (at the third corner). You can see it on your (right / left). It's (on / in / under / by) (the desk).	treasure, block, in, under, by, corner 身の回りの物 (cap, cup, basket, scissors, box), 施設・建物 (station, fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, bookstore, park)	【コ】進んで、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。	・ある物の場所や物の位置関係について説明を聞き、道案内をしたり宝探しをしたりする。 ※道案内で簡単な語句を推測して読んだり書き写したりする。	【We can! 1】U7 p50~p53 p54	8
We can! 1	8	7	What would you like? 食べ物 料理	What would you like? I'd like a hamburger.	食べ物・料理 (hamburger, omelet, hamburger steak, salad, cake, spaghetti, hotdog, pizza, ice cream, yogurt, pudding, orange juice, parfait, sushi, sausages, fried chicken, green tea, natto, miso soup, rice, bread, French fries)	【コ】進んで、欲しいものについて丁寧に尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】欲しいものについての丁寧な表現の仕方や尋ね方に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な食生活があることや、欲しいものを尋ねたり言ったりする際に英語にも丁寧な表現があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の小学校では様々な食生活があることを知る。 ・やり取りをしながらランチメニューを作って、紹介する。	【We can! 1】U8 p58・59 p60 (Let's Watch and Think) p61(Let's Listen 1) p62(Let's Listen 4) p64	8
We can! 1	9	8	Who is your hero? あこがれの人	Who is your hero? This is my hero. (He / She) is good at (playing tennis). (He / She) is a good (tennis player). (He / She) can (cook well). (He / She) is (kind / cool / great / strong / gentle / active / brave / funny).	hero 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。 【気】英語と日本語では、文の書き方に違いがあることに気付く。	・自分があこがれたり尊敬する人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。(文字の有用性を感じさせるために、自分の伝えたい内容のメモを準備し、それをもとに発表する。) ・語と語の区切りに注意して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写す。	【We can! 1】U9 p66・67 p69(Let's Listen) p70(Let's Listen 5) p72	8